

令和 8 年度喀痰吸引等研修基本研修（講義）カリキュラム

【1 日目】 令和 8 年 7 月 24 日（金）

大項目	中項目（時間数）	時間
オリエンテーション・開講式		9:00～9:15
1 人間と社会	(1) 介護職と医療的ケア (0.5)	9:15～17:35
	(2) 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度 (1.0)	
2 保健医療制度と チーム医療	(1) 保健医療に関する制度 (1.0)	
	(2) 医療的行為に関係する法律 (0.5)	
	(3) チーム医療と介護職員との連携 (0.5)	
3 安全な療養生活	(1) 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 (2.0)	
4 清潔保持と 感染予防	(1) 感染予防 (0.5)	
	(2) 職員の感染予防 (0.5)	
	(3) 療養環境の清潔、消毒法 (0.5)	

【2 日目】 令和 8 年 7 月 27 日（月）

大項目	中項目（時間数）	時間
4 清潔保持と感染予防	(4) 滅菌と消毒 (1.0)	9:00～17:50
5 健康状態の把握	(1) 身体・精神の健康 (1.0)	
	(2) 健康状態を知る項目（バイタルサインなど）(1.5)	
	(3) 急変状態について (0.5)	
6 高齢者および 障害児・者の 「喀痰吸引」概論	(1) 呼吸のしくみとはたらき (1.5)	
	(2) いつもと違う呼吸状態 (1.0)	
	(3) 喀痰吸引とは (1.0)	

【3 日目】 令和 8 年 7 月 29 日（水）

大項目	中項目（時間数）	時間
6 高齢者および 障害児・者の 「喀痰吸引」概論	(4) 人工呼吸器と吸引 (2.0)	9:00～17:50
	(5) 子どもの吸引について (1.0)	
	(6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、 説明と同意 (0.5)	
	(7) 呼吸器系の感染と予防（吸引に関連して）(1.0)	
	(8) 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 (1.0)	
	(9) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (2.0)	

【4 日目】 令和 8 年 8 月 7 日（金）

大項目	中項目（時間数）	時間
7 高齢者および 障害児・者の 「喀痰吸引」 実施手順解説	(1) 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、 清潔の保持 (1.0)	9:30～16:40
	(2) 吸引の技術と留意点 (5.0)	

【5日目】令和8年8月10日（月）

大項目	中項目（時間数）	時間
7 高齢者および障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説	(3) 喀痰吸引に伴うケア (1.0)	9:00~16:40
	(4) 報告および記録 (1.0)	
8 高齢者および障害児・者の「経管栄養」概論	(1) 消化器系のしくみとはたらき (1.5)	
	(2) 消化・吸収とよくある消化器の症状 (1.0)	
	(3) 経管栄養法とは (1.0)	
	(4) 注入する内容に関する知識 (1.0)	

【6日目】令和8年8月17日（月）

大項目	中項目（時間数）	時間
8 高齢者および障害児・者の「経管栄養」概論	(5) 経管栄養実施上の留意点 (1.0)	9:00~16:40
	(6) 子どもの経管栄養 (1.0)	
	(7) 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 (0.5)	
	(8) 経管栄養に係る感染と予防 (1.0)	
	(9) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 (1.0)	
	(10) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (1.0)	
9 高齢者および障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	(1) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 (1.0)	

【7日目】令和8年8月18日（火）

大項目	中項目（時間数）	時間
9 高齢者および障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	(2) 経管栄養の技術と留意点 (5.0)	9:00~17:10
	(3) 経管栄養にともなうケア (1.0)	
	(4) 報告および記録 (1.0)	

【8日目】令和8年8月26日（水）

大項目	中項目（時間数）	時間
3 安全な療養生活	(2) 救急蘇生法 (2.0)	9:30~11:30

項目	内容	時間
筆記試験	客観式問題（四肢択一）	13:00~14:00
救急蘇生法	(1)救急法教育人体モデルを用いた演習	14:30~16:30

令和8年度喀痰吸引等研修基本研修（演習）カリキュラム

【演習前期 1日目】 令和8年9月12日（土）

項目	内容	時間
演習 「喀痰吸引」 「経管栄養」	A 吸引シミュレーターを用いた演習 ・口腔内吸引（5回以上） ・鼻腔内吸引（5回以上） ・気管カニューレ内部（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	9：30～17：00 ※A・Bに分かれて実施
	B 経管栄養シミュレーターを用いた演習 ・胃ろう又は腸ろう（5回以上） ・経鼻（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	

【演習前期 2日目】 令和8年9月13日（日）

項目	内容	時間
演習 「喀痰吸引」 「経管栄養」	A 吸引シミュレーターを用いた演習 ・口腔内吸引（5回以上） ・鼻腔内吸引（5回以上） ・気管カニューレ内部（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	9：30～17：00 ※A・Bを交代して実施
	B 経管栄養シミュレーターを用いた演習 ・胃ろう又は腸ろう（5回以上） ・経鼻（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	
事務局からの諸連絡		演習終了後、 30分程度

【演習後期 1日目】 令和8年10月3日（土）

項目	内容	時間
演習 「喀痰吸引」 「経管栄養」	A 吸引シミュレーターを用いた演習 ・口腔内吸引（5回以上） ・鼻腔内吸引（5回以上） ・気管カニューレ内部（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	9：30～17：00 ※A・Bに分かれて実施
	B 経管栄養シミュレーターを用いた演習 ・胃ろう又は腸ろう（5回以上） ・経鼻（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	

【演習後期 2日目】 令和8年10月4日（日）

項目	内容	時間
演習 「喀痰吸引」 「経管栄養」	A 吸引シミュレーターを用いた演習 ・口腔内吸引（5回以上） ・鼻腔内吸引（5回以上） ・気管カニューレ内部（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	9：30～17：00 ※A・Bを交代して実施
	B 経管栄養シミュレーターを用いた演習 ・胃ろう又は腸ろう（5回以上） ・経鼻（5回以上） ※評価表の手順どおりに実施できるまで行う。	
事務局からの諸連絡		演習終了後、 30分程度